

第6回ユネスコ体育・スポーツ担当大臣等国際会議(MINEPS VI)
カザン行動計画(仮訳)

【カザン行動計画の構成】

主な政策領域 I : 万人のためのスポーツへのアクセスに関する包括的な構想の展開

- I.1 持続可能な開発政策との関連
- I.2 多様なステークホルダーのパートナーシップの構築
- I.3 質の良い体育及び活発な学校の促進
- I.4 研究に基づいた根拠と高等教育の強化
- I.5 スポーツ界におけるジェンダー平等の実行／女性の地位の向上**
- I.6 意思決定における若年世代の包括の促進
- I.7 万人のスポーツへの参加の促進

主な政策領域 II : 持続可能な開発と平和に対するスポーツによる貢献の最大化

- II.1 万人、全世代における健康及び健全性の向上
- II.2 包括的で、安全で、快活で、持続可能な市街地の実現
- II.3 質の良い教育の提供、万人への生涯学習の促進及びスポーツを通じた能力開発
- II.4 平和で、包括的で、公平な社会の構築
- II.5 万人への経済成長、完全かつ生産的な雇用及び仕事の提供
- II.6 社会的ジェンダー平等の促進並びに女性の地位の向上**
- II.7 持続可能な消費及び生産パターンの確保、気候変動及びその影響に対応するための緊急対策の措置
- II.8 全ての水準において効率的で、説明可能で、包括的な施設の構築

主な政策領域 III : スポーツ・インテグリティの保護

- III.1 参加アスリート、観客、労働者及びその他の関係者の保護
- III.2 子供、若者及びその他の社会的立場の弱いグループの保護
- III.3 スポーツ団体のグッドガバナンスの促進
- III.4 スポーツ競技会の不正に対応するための措置の強化
- III.5 適切なアンチ・ドーピング政策的フレームワーク及び効果的なコンプライアンス測定の保証

【カザン行動計画の実行枠組み】

- アクション 1: 体育・身体活動・スポーツにおける投資について証拠に基づいた議論を提示するための意見ツールの制作
- アクション 2: 体育、身体活動及びスポーツが持続可能な開発目標(SDGs)及びターゲットへの貢献を測定するための共通指標の開発
- アクション 3: スポーツ・インテグリティの分野におけるスポーツ大臣の介入による包括的な一連の国際指針の策定(スポーツにおけるドーピング防止の国際規約との関係)
- アクション 4: 女性・スポーツ・体育・身体活動のための国際モニタリング機関の設置に関する実現可能性の研究の実施**
- アクション 5: MINEPS VI において発展したスポーツ政策フォローアップフレームワークに関する情報共有のためのツールの開発